

プラスチックメールニュース

第19号 (3/01/2005)

<http://www1.plastics-net.com/>

【INDEX】

1. トピックス：【熱可塑性エラストマーの動向】
【プラスチック製雨水貯留・浸透施設発売】
【プラスチック容器包装の再商品化可能量】
2. 先端技術・研究：【自動車樹脂部品における溶着技術と中空化技術】
3. 技術情報：【プラスチック材料の電気的性質（試験評価法）】
4. 商品情報：【エクセロイ摺動グレード】（テクノポリマー）
【スパイダックス】（アブコ）
【ECX（高性能導電性樹脂）】（三菱化学）
5. Plastics-net.comサイト活用講座
【樹脂解説機能のご紹介！】

1 トピックス

【熱可塑性エラストマーの動向】

熱可塑性エラストマーは、リサイクル性に優れ、軽量化にも貢献するので、自動車用途等に幅広く使用されています。この熱可塑性エラストマーの技術開発動向についてご紹介しております。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index28.html>

【プラスチック製雨水貯留・浸透施設発売】

三菱樹脂（株）は、雨水を地下に一時的に貯留し、河川への急激な流入を抑制するリサイクル率100%のポリプロピレンを使用した雨水貯留・浸透施設「アクアスペース」を発売しました。

<http://www.mpi.co.jp/info/193/index.html>

【プラスチック容器包装の再商品化可能量】

国が公表した今後3年間のプラスチック製容器包装の再商品化可能量が日本容器包装リサイクル協会のホームページに紹介されています。再商品化可能量は、今後も大幅に増加し、平成19年度には、約90万tレベルになる見通しです。

<http://www.jcpra.or.jp/data/gov/kanou.html>

2 先端技術・研究

【自動車樹脂部品における溶着技術と中空化技術】
(三菱エンジニアリングプラスチックス(株) 今泉 洋行)

樹脂部品同士を接合する溶着技術の各種手法及びインテークマニホール
ド自動車部品の樹脂化に使用された中空化技術、ガスアシスト成形技術
の自動車部品への適用事例などが詳細に紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0503/20_01.html

〔出典：プラスチックス 2004年5月号〕
(株)工業調査会の許諾済

3 技術情報

プラスチック材料の各種試験法
【プラスチック材料の電気的性質(試験評価法)】
(安田ポリマーリサーチ研究所 所長 安田武夫)より

プラスチック製品を高電圧で長時間使用していると部分放電による劣化
が起きますが、絶縁破壊を調べる耐アーク性等の試験法が紹介されてい
ます。また、帯電現象の測定法や帯電防止方法等も紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0503/20_02.html

〔出典：プラスチックス Vol.52 No.6〕
(株)工業調査会の許諾済

4 商品情報

【エクセロイ摺動グレード】(テクノポリマー株式会社)

エクセロイは、優れた耐熱性や機械的特性を示すABSとポリカーボネ
イトとの複合樹脂で、その摺動グレードには、標準、高摺動タイプ等が
あり、自動車部品、弱電部品等に幅広く使用されています。

<http://www.techpo.co.jp/jp/bussei/shudou.html>

【スパイダックス】(アプロ株式会社)

スパイダックスは、耐熱性に優れ、難燃性や耐トラッキング性に優れた
特殊オレフィン系材料です。優れた特性を生かし、電線保護管、端子カ
バー等に使用されています。

<http://www.apco-c.co.jp/seihin.html>

【ECX(高性能導電性樹脂)】(三菱化学株式会社)

ECXは、安定した導電性と良好な成形性を示す高性能導電性樹脂です。
広範囲の機能に対応したグレードをラインナップしており、シリコンウ
ェハー、ICトレイ等の防塵対策部品や静電対策包材等にご使用頂けま
す。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0503/20_03.html

5 Plastics-net.comサイト活用講座
「樹脂解説機能のご紹介！」

【樹脂の特徴や用途等を、もっと詳しく知りたい!】

Plastics-net.comでは、製品に使われる樹脂に関して、もっと詳しく知りたい方のために、「樹脂解説機能」をご用意しております。
「樹脂解説機能」では、28種類の樹脂について、樹脂の概要、特徴、主な用途及び市場動向について解説しており、何時でも必要な時にご利用頂けます。
特に、樹脂の特徴では、樹脂の特性も含め詳細に解説してありますので、製品設計等にご活用頂けます。

<http://www1.plastics-net.com/>

メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
< <mailto:mm-start@plastics-net.com> >
メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

メールニュースの配信停止は
< <mailto:mm-stop@plastics-net.com> >
までお願いいたします。

メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。
< http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_list_mypage.php >
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部
お問い合わせ：

< <mailto:1908856@cc.m-kagaku.co.jp> >
お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT(C) 2003
MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION
掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。